

事務事業評価シート

No.	事務事業名	所管部課
19	男女平等参画に関する意識啓発	生活文化スポーツ部協働コミュニティ課

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等
	男女共同参画社会基本法第9条に「地方公共団体は、(同法の)基本理念にのっとり、男女共同参画社会の形成の促進に関し、国の施策に準じた施策及びその他のその地方公共団体の区域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。」とある。施策の実施を通して、市民の男女平等参画についての理解促進を図ることを目的とする。		<input checked="" type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領
	事業の概要	職員の業務内容	
	・西東京市男女平等推進センター講座 実施回数:年10回 ※講座の延べ参加者数は210人(平成29年度) ・男女平等参画情報誌「バリテ」の発行 発行回数:年2回(10月・3月) 発行部数:各10,500部 ・バリテまつりの開催(会場:住吉会館) 実施形式:実行委員会形式 内 容:パネル・作品展示 講演会・講座の実施 喫茶・軽食、雑貨販売等 ※講演会・講座の延べ参加者数は388人(平成29年度)	・西東京市男女平等推進センター講座 企画運営委員会にて講座テーマを決定、講師との打ち合わせ、参加者募集、申込受付、講座の実施及び実施報告、講師謝金支払い、等 ・男女平等参画情報誌「バリテ」の作成・配布 企画運営委員会にて情報誌の記事内容を調整、委託事業者と紙面の調整、取材同行、情報誌の検査・配布、委託料支払い、等 ・バリテまつりの開催 実行委員の公募、実行委員会への出席、実行委員会との委託契約、住吉会館使用手続き、バリテまつりの実施、実績報告・精算の確認	
事業開始時期	合併以前	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	事業費(A)				2,839	2,894	2,983
財源内訳	国庫支出金・都支出金		千円				
	地方債						
	その他 ()						
	一般財源				2,839	2,894	2,983
所要人員(B)			人	1.05	1.05	1.05	1.05
人件費(C)=平均給与×(B)			千円	8,026	7,831	8,045	8,314
臨時職員賃金等(C')			千円	262	309	422	403
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')			千円	11,127	11,034	11,450	11,549
単位当たりコスト(E)=(D)/()			千円	618	690	674	-

評価指標	指標名		単位	27年度	28年度	29年度	30年度
	①	バリテ登録団体数	実績値	団体	18	16	17
②	バリテまつり参加者数(講座等参加者のみ)	実績値	人	437	424	388	
《指標とした数値変化に対する要因分析など》 ①新たに登録する団体と、活動を休止する団体があるが、いずれも少数である。(団体数は各年度末の登録数。) ②実行委員、参加団体、参加者ともに固定化が進んでいる。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見(アンケート結果など)	情報誌バリテを全戸配布するべきである(全戸配布の意見は複数あり)。 情報誌バリテの認知度・・・「全く知らない」が81.0% 男女平等推進センターバリテの認知度・・・「全く知らない」が74.3% (男女平等参画に関する市民意識・実態調査(平成29年10月))	
	他団体のサービス水準との比較(平均値との比較、本市の順位など)	<input type="checkbox"/> 上 <input checked="" type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	男女平等に関するコーディネーター等の専門職を配置している自治体もあるが、本市の事業内容等について、講座等参加者からは、概ね好評をいただいている。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

【一次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	新たな課題への対応も求められており、継続した取組が求められる。
事業の必要性	普通	国際的評価の低下もあり、男女平等参画推進の必要性は増している。
実施主体の妥当性	適正	人権に関わる分野であり、市が主体となって取り組むべき事業である。
事業(補助)の対象	適正	広く市民を対象とした事業であり適正である。
事業(補助)の内容	課題有	より効果的な事業実施と事業の周知を図る必要がある。
受益者負担	適正	講座等において、材料費などの実費がかかる場合には参加者負担としている。
事業コスト	普通	直営の他自治体に比べて人員配置は少ないが、標準的なコストである。
業務負担	多い	実行委員会との調整など夜間の開催が多い。
一次評価	今後の実施に向けた方向性	
<input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	男女平等参画に関する意識啓発は、人権施策であり、新たな課題(女性活躍推進や性的少数者など)への対応など、継続実施が必要な分野であるが、より効果的な事業実施を行うためには、専門職員(コーディネーター等)の配置など、実施体制についての検討が必要と思われる。	

【二次評価】

検証項目	判定	判定理由
事業の優先度(緊急性)	普通	緊急性は低いが、継続した取組が求められる事業である。
事業の必要性	普通	男女平等参画推進に向けて継続して意識啓発に取り組む必要がある。
実施主体の妥当性	適正	人権に関わる分野であり、市が主体となって取り組むべき事業である。
事業(補助)の対象	適正	広く市民を対象とした事業であり適正である。
事業(補助)の内容	課題有	より効果的な事業実施と事業の周知を図る必要がある。
受益者負担	適正	講座等において、材料費などの実費負担はある。
事業コスト	普通	標準的な事業コストと考える。
業務負担	多い	事業の調整に要する業務負担が大きい。
二次評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題、今後改善すべき点等	
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	啓発を中心とした事業であるが、男女平等推進センターバリテや情報誌の認知度が低く課題となっている。情報誌/バリテの発行やバリテまつりの実施をより効果的に機能させるためにも、男女平等推進センターの認知度向上に向けた取組が必要と考える。また、専門職員の配置については、現在配置されている女性相談員等の専門的知識の活用等について検証するなど、改善・見直しを図る必要がある。	

【外部評価】

外部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【行革本部評価】

行革本部評価	評価の判断理由及び事業実施上の課題や今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 廃止	

【改善の方向性・スケジュールと改善実施にあたっての課題】

改善の方向性・スケジュール	
---------------	--